

第1回農林水産物・食品輸出促進連携ネットワークWG 議事概要

1. 日 時：令和5年12月20日（水）14:00～14:50 （オンライン開催）

2. 出席者：

農林水産省：山口輸出促進審議官他

都道府県：47都道府県の輸出担当の部長・局長級他

オブザーバー：全国知事会、JETRO、JFOODO

3. 会議資料：添付のとおり

4. 概 要：

（1）農林水産省からの説明

資料1に基づき、都道府県と国とが連携したオールジャパンによる海外プロモーションの必要性や手法、輸出支援プラットフォームの取組、輸出促進関係の予算事業について説明。

（2）岐阜県庁からの説明

資料2及び資料3に基づき、今年11月13日の全国知事会議において決定した「海外でのアプローチ方針」、現在実施中の都道府県が連携して行うプロモーションのアンケート調査について説明するとともに、以下のとおり補足説明があった。

- ・今年9月、新たに全国知事会長に就任した村井知事から、海外でのプロモーション活動、現地での情報収集については、都道府県単独では限界があるので、国やJETROとタイアップし、全国知事会として発信する体制を整えたいとの意向が示された。具体的には、全国知事会で派遣団を組織して、単独ではなかなか手の及ばない地域に派遣するなど、効率的かつ効果的な取組ができる体制づくりを目指すと言われた。

- ・11月13日に行われた全国知事会議において、村井知事から、各県知事等への派遣団への参加検討依頼と、派遣に当たり必要な経費は都道府県で予算化するよう依頼があった。

- ・アンケート調査の結果を踏まえ、出展イベントを定め、主催者であるJETROとも相談し、具体的な出展計画を作成する予定である。その後、出展方法、経費等の条件を示し、参加意向を示す都道府県と調整を行う予定である。

（3）意見交換等

- ・農水省から、輸出支援プラットフォーム及び品目団体の追加説明を行った上で、オールジャパンでの取組は、都道府県の個別の取組を大切にしないのでは、との指摘を受けることがあるが、決して都道府県の名前を消そうとしたい訳ではなく、複数の都道府県が一体となって最大限効果を発揮できる取組を進めていく点を補足した。

（以 上）